

50代～80代の ライフプランニング

ファイナンシャルプランニング_1
ーそれって何？ どうして必要ー

2024.6.6

小川FP・行政書士事務所
あいちライフサイクルマネー
小川 佳宏

ファイナンシャルプランニングとは？



私たちももう60前になってきたわね。お父さんの会社の定年は60歳よね。どうするの？



65歳までは今の会社で嘱託契約で働こうと思っているよ。会社の退職金もでるし65歳から国の年金もあるけどどうも不安なんだよね。一度、FPに相談しようと思う。



そうね。最近、やたら人生100年時代ってコマーシャルもやってるわよね。私は健康だけどいつどうなるかわからないし、きちっと家計のこと考えたことなかったから賛成。FPに相談しましょう。



どうも始めまして。愛知県日進市でFPと行政書士をやっています。今日は、どのようなご相談でしょうか。



お父さんが定年退職だけど、給料も下がる嘱託契約で65歳まで働くのですが、今後、家計がきちんとわまるかちょっと心配になってきました。



よくあるご質問です。それではシニア世代のライフプラン表とキャッシュフロー表を作成してやりがい、生きがいとそれを支えるお金がきちんとまわるかシミュレーションをします。

ファイナンシャルプランニングとは？

ライフプランとかキャッシュフロー表とか普段あまり使ったことない言葉ですね。うちは、結構どんぶり勘定だったから、専門家に入ってもらってきちんと目に見えるようにしておいた方がいいですね。



どんぶり勘定はよくありませんね。やはりご家計の数字をきちんと知ることによって安心、ひょっとして不安になったりもします。また、やりたいことの計画を立てることができます。お金が不十分でしたら対策を考えなくてははいけません。就労計画、無理のない支出の見直し、資産運用、会社や国の年金受給計画などいろいろなことを総合的に検討します。



そうね。総合的に見てもらえるのね。私は数字に強くないので、専門家が客観的に計算、評価してもらうことは意義があることですね。



ライフプランを反映した家計シミュレーションソフトを導入していますので、お客さまから正確な数字をいただければ、税金、年金など日本の法令に基づいた計算をします。しかし前提による計算になりますので、前提の事情が変化していけば見直すことも必要になってきます。



お金の心配もあるけど、まずは現状分析から将来予測をしてらって、改善すべき点は対策を打って、とにかく、目に見えるようにして安心したいわね。その上でいろいろやりたいこともいっぱいあるしね、お父さん。



是非、一度、やってみましょう。個別の課題、例えば、年金・退職金の受給、保険や住宅の見直し、相続遺言、NISAやiDeCoなどが気になりましたらそれだけでご相談頂くことも可能です。



本日、是非、知っていただきたいこと

- ✓ ライフプランニングとそれに基づいたファイナンシャルプランニングをしっかりと作りましょう。
- ✓ ファイナンシャルプランナー(FP)を活用することで頭の整理と正確な将来キャッシュフローを作成することができます。
- ✓ それをベースに自ら自分のお金を見えるようにして老後資金の不安を解消し、充実した生活を送れるようになることを目指します。

50代－80代～で特に重要ないくつかのことって何だろう？

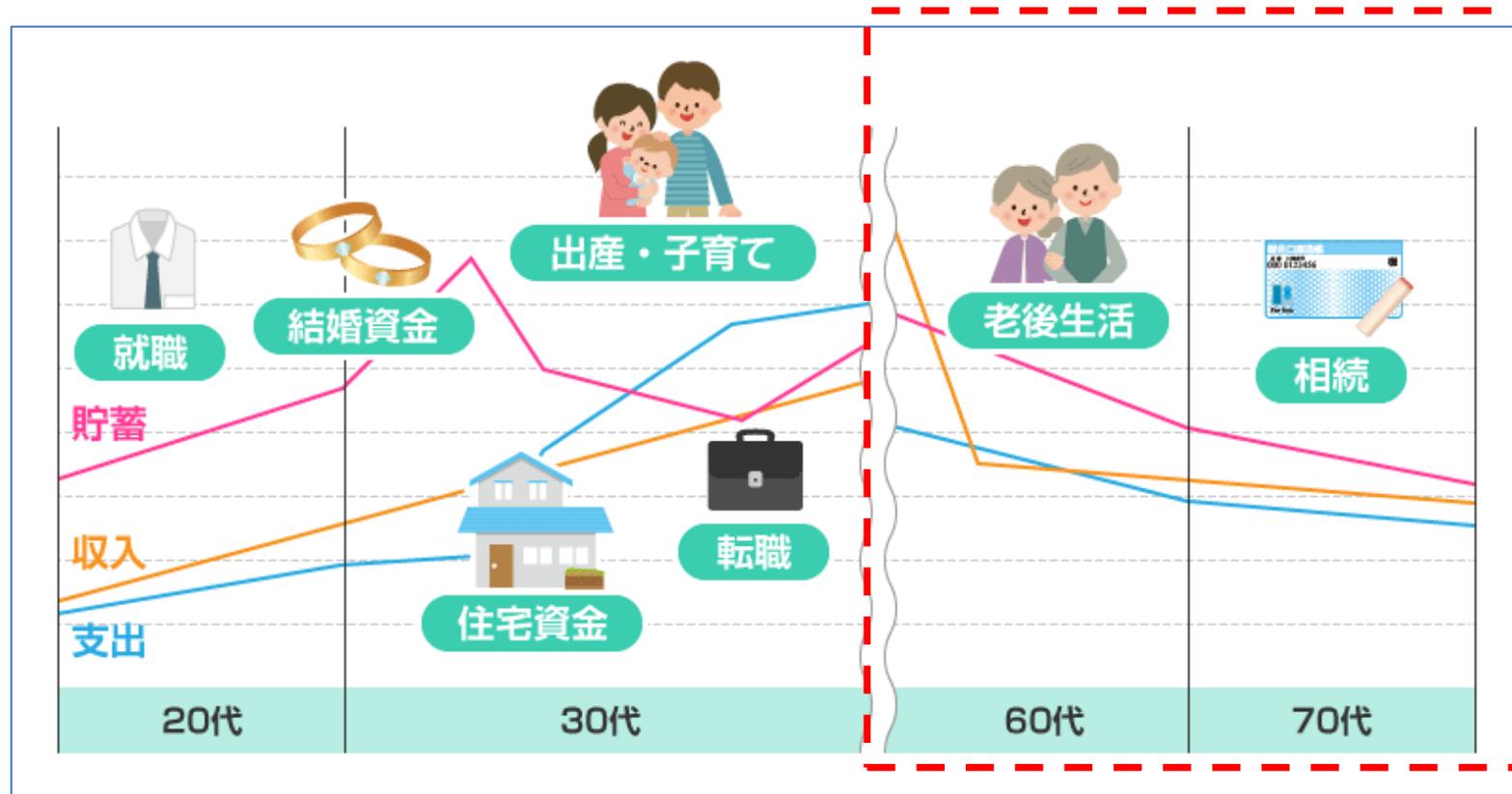
- 1 今までのキャリアの棚卸をしていつまで就労するか考えていますか？
- 2 公的年金の受給方法と社会保険の壁を知っていますか？
- 3 今、入っている生命保険や医療保険を知っていますか？
- 4 住宅の購入、買い替えを検討していますか？
- 5 自分の資産運用について考えて実行していますか？
- 6 将来、できるだけ介護のお世話にならないように気を付けていますか？
- 7 相続の準備や遺言書は書いていますか？
- 8 さあ、家計や人生の棚卸をして人生100年時代を楽しく準備しましょう。

リタイアメント
ライフプランニング
(※)

※50代でリタイアメントするという意味ではなく、役職定年、定年、第二定年と就労関係のイベントがきますので、早めに意識、準備していく必要があるということです。

ライフイベント表ってどういうもの？

自分の分、将来（今の）家族の分を含めて考えましょう。

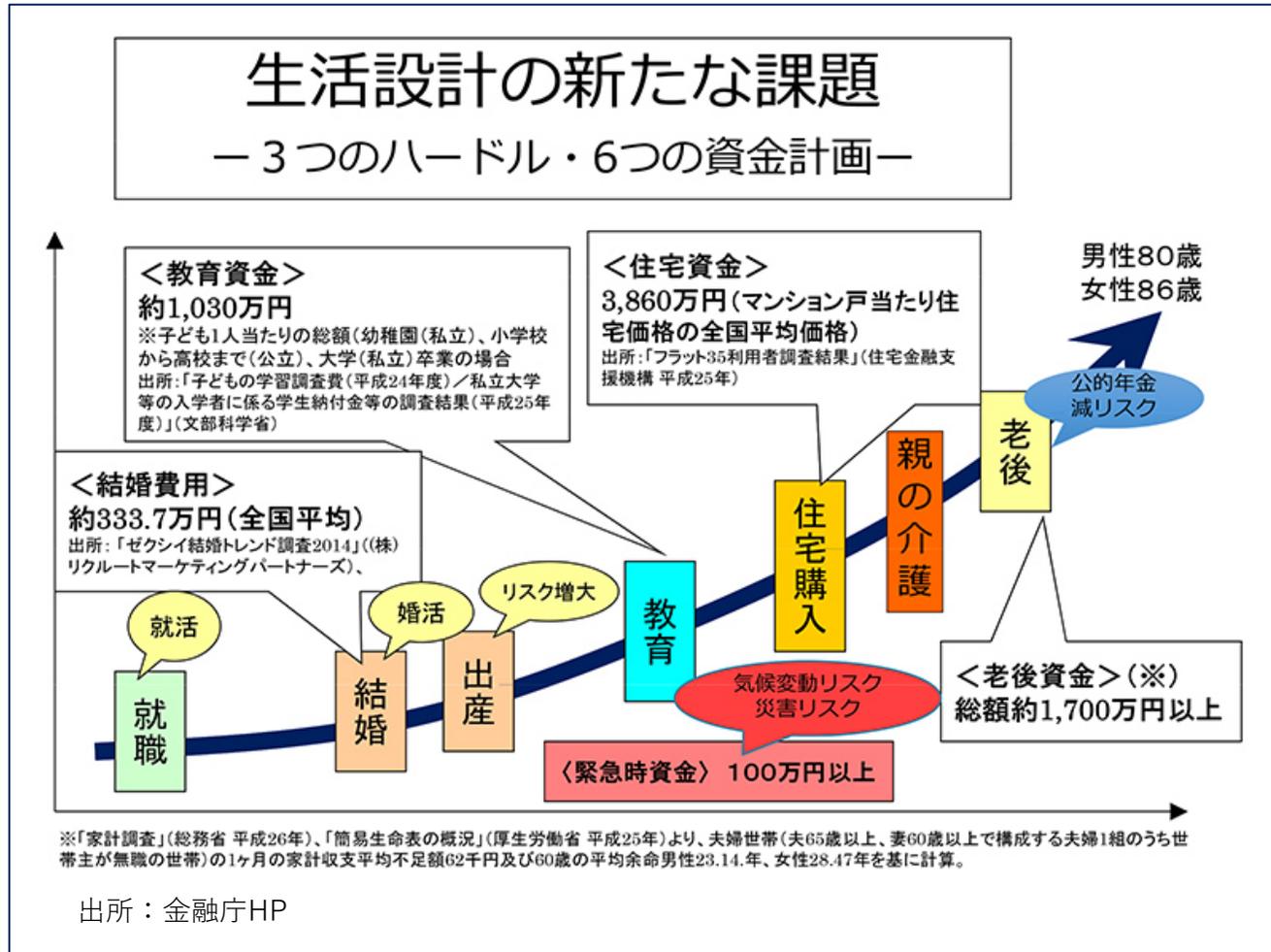


出所：金融庁HPより筆者一部加工

キャリアの集大成と築き上げてきた資産を取り崩し楽しむ時代へ！

お金の計画に落とし込みます

生計を一にする家族全員、両親介護負担があれば両親も含めてざっくりでよいので紙に書きだしましょう。
家族全員のライフイベントとその時にかかる大まかな金額を記入します。



◆ キャリア、貯蓄、強み弱みなど自分の棚卸をして今後の生きがい、就労継続など人生100年時代に備えましょう。

◆ その自分のビジョンを描いた上で、今後の必要なお金を見積もりましょう。できるだけ正確に見積るため、FPがお手伝いをします。

◆ 将来をお金の観点で実現できるように家族で協力していきましょう。

◆ 計画の変更も、都度都度、家族での話し合いが必要です。

エフピーがお金の面からお手伝いします。

人生100年時代に向かって

(将来のご家計のキャッシュフローを見える化します。定期的に見直しも必要です。)



こんなにたくさんのごことを
検討しなきゃいけないのか。



優先順位つけて検討してい
けば大丈夫ですよ。一緒に
考えてみましょう。😊

生活費

(使う)

相続

(繋げる)

資産運用

(増やす)

年金

(備える)

保険

(備える)

教育資金

(自らマナブ、子供教育)

住宅資金

(暮らす)

税金

(払う義務)

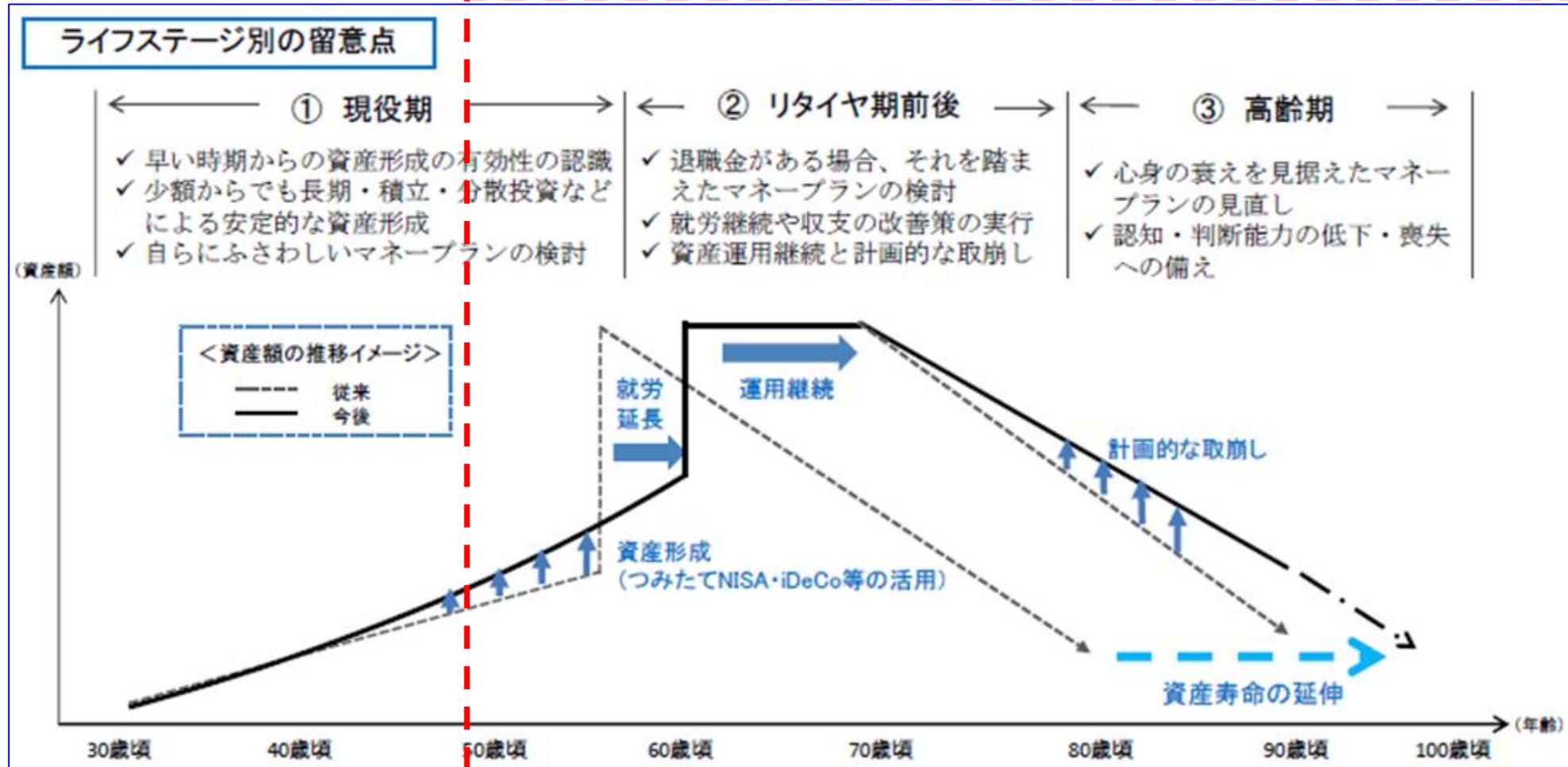
お仕事もね。

楽しみながら。。

健康もね。

老後の必要資金っていくら必要ですか。

若い間に将来のお金をイメージして、キャリア形成と資産形成をしなければいけません。



出所：金融庁が2019年6月3日「高齢社会における資産形成・管理」（以下、報告書）

自分のSWOTとは何ですか？

プラス要因

マイナス要因

内部環境

Strength

強み

Weakness

弱み

外部環境

Opportunity

機会

Threat

脅威

Thinking time !

人生100年時代、自分のライフプランを描きましょう。

ライフプラン

- ・ 60代、70代～将来のライフイベントはおよそ決まっていますか。
- ・ 自分の強みや可能性をどのようにお考えですか。



就労はいつまで

- ・ 現在の会社を継続するか何かセカンドライフを考えていますか。または自営業ならいつまで続けますか。
- ・ それを家族に話していますか。

業務範囲 ～当事務所で取扱相談範囲について～

● 個人のお客様のご相談

◆ ライフプランニング

お金の将来を見えるようにします

◆ 贈与・相続支援

ご家族の誰にもご納得いただけるようなプランニングをします

◆ 任意後見・家族信託

移行型任意後見契約や家族信託の利用をご支援します

● 各種セミナー

◆ 世代別セミナー

◆ テーマ別セミナー

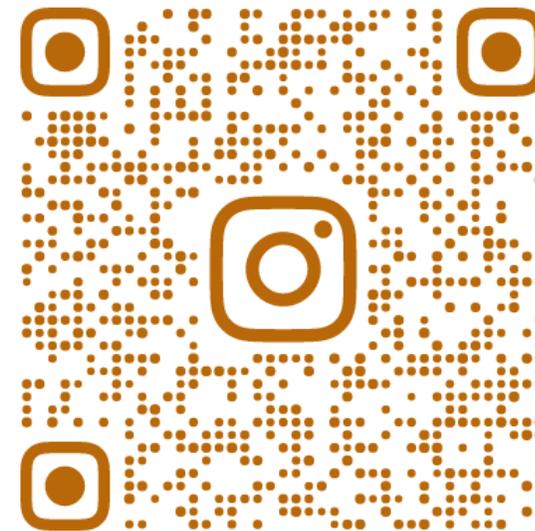
詳細はホームページとインスタをご覧ください

ホームページ



<https://www.fp-aichi-lcm.jp>

インスタグラム



@FP_YOSHISAN